カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	性別による差別はなく、役員3名の内1名が女性となっている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
人権・労働	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	社内ルールの中ですべてのハラスメントを禁止する事を明言し、ハラスメント窓口を解説している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
人権・労働	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	労働時間提言の為、週一日の（ノー残業デー）を設け実践している。								8.5 8.8									
人権・労働	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	現在、外国人労働者の採用は無いが、社内ルールにより人格侵害が無い事を周知徹底している				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
人権・労働	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	安全衛生推進者受講終了			3					8									
人権・労働	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	社長参加による毎日の朝礼会を開催し、様々な要望を聞ける体制を構築している			3														
人権・労働	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	女性役員1名が活躍しており、環境醸成がされている。障害者採用実施					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
人権・労働	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	定期健康診断の実施、再検査受講の向上。喫煙時間の制限を実施しています。			3					8									
人権・労働	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	資格取得費用を会社負担しています。				4				8	9								
人権・労働	10	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	意欲ある人材の発掘と自己実現機会の提供の為、部門移動等を積極的に推進しています。								8.5		10.2 10.3							
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	社内産業廃棄物は適切に管理、監視し【鹿沼市　　）へ提出。また製品梱包材を再利用紙を利用し、廃棄物から利用材への転換を行っている											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
環境	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	事務所に【デマンド監視装置】を設置し電気使用量をCheckしている。ソーラーパネルを倉庫屋上に設置し利用している							7.3						13				
環境	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	自社トラックを【尿素SCRシステム】車に全て変更し有害ガスの低減化を行っている。社内ﾌｫｰｸﾘﾌﾄは全て電気式に変更済							7.2 7.3					12.4	13.3				

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	ISO14001推進会議を毎月開催しており、その中で法令及び有害化学物質を把握、全社員へアナウンスし適切な管理使用を促している			3.9			6.3					11.6	12.4					
	15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	有害物質の使用、排出を行わない活動や、ISO推進活動内にて5S活動（整理整頓清掃清潔しつけ）として事務所内外の清掃活動を行っている						6.6									15		
	16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用							6.4 6.6											
	17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	ISO14001を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	自社ホープページにて開示しております												12.6					
	19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	太陽光によるソーラーパネル発電施設を有し、使用している							7.2						13				
	20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	梱包用用紙を当社仕入れ包装資材を再利用し、新たな紙資材使用を行わないこととしている												12.2	13	14	15		
	21	【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	梱包用資材の再利用。当社販売主力材であるアルミ、真鍮、伸銅品など全てﾘｻｲｸﾙしている						6.3					11.6	12 12.5	13	14	15		
公正な事業慣行	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	公正な取引が行われる様教育しています																16 16.5	
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	公正な取引が行われる様教育しています																16	
	24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	公正な取引が行われる様教育しています								8.2 8.3	9								
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	個人情報保護法に基づく社員教育に努めています																16	
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	各メーカーより紛争鉱物調査資料を入手し、適切な対応を出来得る限り行っています																16	
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用						5			8		10		12	13	14	15	16	17
製品・サービス	28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	ISO9001（品質）を取得しこれらを担保する仕組みを構築しています			3.9									12.4					
	29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	ISO9001（品質）を取得しこれらを担保する仕組みを構築しています。また社内に品質保証グループという組織を有し品質改善活動を継続的に行っております。									9								

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	主力販売商品として【鉛レス、鉛フリー】等を販売しており環境配慮に寄与しています。						6						12	13	14	15		
	31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	主力販売商品として【鉛レス、鉛フリー】等を販売しており環境配慮に寄与しています。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	社内、工場敷地外公道部の清掃推進。交通安全管理者を配置し交通ルールの徹底と安全運転の実施、近年問題化している飲酒運転撲滅に寄与し、毎日出発時、帰社時の呼気ｱﾙｺｰﾙﾁｪｯｸを行っています				4					9		11	12		14	15		17
	33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	毎週木曜日、朝朝礼前に会社周辺の清掃活動を行っています。				4							11			14	15		17
	34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	加工業者を地元業者にて行っています								8	9		11	12	13				
組織体制	35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	行動指針を決定しており、毎週月曜日に全体朝礼、及び年2回、全体MTG、月1回のISO品証会議など、各機会を通じ新党していっています																16	
	36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	行動指針を決定しており、毎週月曜日に全体朝礼、及び年2回、全体MTG、月2回のISO品証会議など、各機会を通じ新党していっています								8	9								17
	37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	ISO9001（品質）を取得しこれらを担保する仕組みを構築しています																16	
	38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	ISO9001（品質）14001(環境）を取得しこれらを担保する仕組みを構築しています。対応部署として、品質保証グループという組織を有し活動を継続的に行っております。																16	
	39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	ISO9001（品質）14001(環境）を取得しこれらを担保する仕組みを構築しています。対応部署として、品質保証グループという組織を有し活動を継続的に行っております。																16	
	40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用																	16	
	41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	年1回、顧客アンケートを行い、ステークホルダーの声を直接吸収把握し対応している																16	17
	42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	災害、火災、緊急時対応連絡先網を設置し、年一回全体火災訓練にて訓練実施しています。									9		11		13 13.1			16	
	43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用									8	9								17

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）